

後輩へのメッセージ

留学生と創る！祇園祭サステナブル読本！ (文化継承と観光産業)

本プロジェクトの大きな特徴は、答えのない問いに対して、履修生自身の考えで行動していくことができる点です。本年度の活動目的を決めるために多くの議論を重ねたり、1000時間以上を読本制作に費やしたりと大変な一面もありましたが、他の大学講義にはない、メンバー全員で同じゴールを目指す楽しさや、達成感を知りました。来年度はテーマが変わりますが、主体性をもって本プロジェクト活動に関わることで、多くの人との繋がりを築き、社会で役立つスキルを身につけることができると思います。メンバー間で密なコミュニケーションをおこない、一人ひとりにとって有意義な活動となることを期待しています。

京都の伝統織物ができるまで —オンライン体験を考える—

一年を通して行うものなので、企画やその過程などで苦労することはありますが、その分の経験と仲間とのコミュニケーション、役割分担を行うことは今後の社会に旅立った時でも自身にとって有益なものになると思います。プロジェクト科目の活動を通して仲間とともに行うことでしか得ることができない経験を獲得することができます。

伝統文化が衰退してきている今日、若者にもっと伝統文化の大切さを知って欲しいという想いを持つ人であれば、実際に体験して学ぶことができるので、伝統文化について深く理解ができるとともに企画などを通じて体験に来てくださる方々にも伝統文化の大切さを理解してもらえます。大変なこともあるとは思いますがとてもやりがいのある科目だと思います。

クリエイティブな映像制作で インターネットの安心安全を守る！

この授業では本当に学びの多い経験ができると思います。基本的に学生主体で活動するので、映像制作はもちろん、外部の方々との交渉やイベント企画などチームで分担しながら様々な経験を得ることができます。自分たちでほぼ全ての活動を行うので活動量も多く、分からないことだらけで、困難も沢山ありました。でも、どんな苦しい時でも決して一人ではなく、メンバー達と支え合いながら、1歩ずつ進めていきました。何もわからないからこそ、活動を通して気付いたことが沢山あったと思います。この授業で得た全ての経験が、どれも貴重なものだと感じています。今より少しでも充実した大学生活を送りたい方は、挑戦して損はないと思います！

京丹後移住促進プロジェクト ～新たな地方移住の仕組みづくり～

今年で3年目となる本プロジェクトの活動で大変なことはたくさんありました。移住促進という一朝一夕には成果が得られないテーマである中、前年度以前生が構築してくれた土台やつながりを無駄にしないよう着実に段階を進めなければいけないことと、自分たちらしい成果を作りたい想いのぶつかりあいで、時には活動が膠着してしまうこともありましたが、このプロジェクトに参加して得られたものはそれ以上に大きかったです。メンバーや地域の方々をはじめとした多くの方々と関わり何かを成し遂げる経験は、地域に密接に関わるこのプロジェクトだからこそできたことの一つであると考えています。人と地域に深く向き合うことで、自分の将来を再考するきっかけにもなりました。このプロジェクトを通して色々なことを学び、成長する機会にしてほしいです。

京都・西陣織の工房見学を通じて プロモーションを企画しよう！

このプロジェクト科目は何を目標・ゴールにするのかを自分たちで決めて逆算し、限られた時間の中でそれらを達成していくとても挑戦的で学びの多い授業です。その中で実践的なスキルを身につけながら、独創的な発想や仲間との協力プロセスを通じて、リーダーシップ力も養えます。意見の食い違いや焦りなど多くの困難があると思いますが、自分たちで定めたゴールを一つずつ達成することで成長を実感すると思います。特に着物は大衆向けのテーマではないのでアンケートを取ることに苦労しました。しかし、それをどれだけ大衆化できるかが肝になることを学びました。これらの学びは就職活動はもちろん、就職してからも必要になってくると思います。ぜひ、自身の成長のためにもチャレンジしてみてください！

障がい者の就労をサポートする 広報と商品開発

『障がい者の就労をサポートする広報と商品開発』は、福祉に関連するプロジェクトの中でも「障がい者就労」をテーマにしているという点で、プロジェクト目の中でも珍しいものですが、その分、他のプロジェクトでは経験できないことや関われない人に出会えるプロジェクトだと思います。障がい者就労だけでなく、福祉関連のテーマに取り組むプロジェクト全てに言えることですが、プロジェクトの成果に対する効果が必ずしも数字で測れるものでないことが、プロジェクトの1番の難しさでした。これからプロジェクト科目を履修する皆さんには、プロジェクトに携わる方々の数字で測れない感情などにも注目してプロジェクトに参加してみてください。

実践で学ぶ！ 中小企業の経営コンサルティング

私達は、事業者様とのコミュニケーションを通じて、日本の中小企業が抱える課題の解決に取り組みました。この授業では、学生のうちに社会との繋がりを持つため、貴重な経験を積むことができます。また課題解決のためにはチームワークが欠かせないことを学び、1人では難しい取り組みも、チーム一丸となって取り組むことで大きな成果が得られることを学びました。この経験は、将来のキャリアにおいても大いに役立つと感じています。活動をする中では、自分達がやりたいこととできることのギャップがあり、難しさを実感しました。しかし、その経験は必ず自分の力になると感じています。ぜひ後輩の皆さんも頑張ってください。

ツーリストシップを通じた観光課題の解決

今年度初開講のテーマであり、「観光課題の解決」という世界規模の問題を扱っていたことから、私たちの1年間の活動で何をどこまで達成できるかという課題に常に直面していました。そういった中でも、この問題を少しでも良い方向に動かしたいという思いで、メンバー皆と試行錯誤できたことは、私にとって財産のような経験だったと思います。

成果報告会では投票が行われるため、皆で頑張ってきたことに対して順位がついてしまい苦しい思いをすることもあります。ですが、私が大切にしていたのは「自らがこの科目で何を成し遂げ、何を得たか」ということです。チームでの取り組みの中で培った協調性、外部の方とのやり取りで得た交渉力。これらは、今後の人生においても大きな力となるでしょう。

プロジェクト科目に興味を持った皆さん、決して楽な道ではありませんが、まずは一歩踏み出してみませんか？